

によど川

仁淀川町広報

2008

8月号

特集・町誕生3周年

町消防大会に228人

西森重勝さん春の叙勲受章

集落見聞録〈久喜〉



個性を活かし力を集約

— 仁淀川町3年の足跡

平成十七年八月一日に仁淀川町が誕生してから早くも三年が経過しました。仁淀川町は、旧池川町・吾川村・仁淀村がそれぞれに築き上げてきた伝統と歴史を受け継ぎながら「自然とともに輝き豊かで健康な活力のある未来を創造する町」を目指しています。新たなまちづくりに取り組んだ三年間を振り返ってみます。



開庁式（平成17年8月1日）

本庁と池川・仁淀両総合支所で開庁式典が行われ、人口七千八百四十人、三千五百八十七世帯の仁淀川町がスタートしました。



町長初登庁（平成17年8月29日）
前日に行われた町長選挙で、藤崎富士登氏が当選しました。



初議会（平成17年8月12日）
町議会議員36人で初議会。平成18年1月の議員選挙で12人になりました。

主な出来事

〈平成17年〉

- 8・1 仁淀川町誕生。開庁式
- 8・12 町議会議員三十六人で初議会
- 8・28 町長選挙。藤崎富士登氏が当選
- 10・3 大野敏光氏が町教育長に就任
- 10・23 町消防団（定員三百十五人）結団式
- 10・27 第一回町健康福祉大会。約三百人が参加



消防団結団式



**木質バイオマス化発電、ペレット製造スタート
(平成19年5月18日)**

木くずや間伐材などの森林資源を石油代替エネルギーと位置づけ、発電や燃料などに活用する実験設備が株式会社ソニア（佐川町）の敷地内に完成しました。



地域担当職員配置(平成18年4月～)

町内を19地域に分け、各地域6～7人の地域担当職員を配置しました。戸別訪問を行い、住民の方からご意見ご要望をお聞きしています。



コミュニティバス運行開始(平成19年8月6日)

高齢者の活動機会増大などを目的として、コミュニティバスの運行が始まりました。開始から約3カ月で利用人数が3,000人を突破しました。



森分団全国大会で準優勝(平成18年10月19日)

兵庫県で開催された第20回全国消防操法大会・ポンプ車の部に、高知県代表として出場した森分団が、見事準優勝に輝きました。



初の成人式



吾川ソフトボールクラブ

〈平成18年〉									
10・19	8・14	6・22	4・6	4・1	4・1	2・11	1・22	1・2	1・1
準優勝 第二十回全国消防操法大会で森分団	第六回全日本中学生男子ソフトボール大会(大阪市)で、吾川ソフトボールクラブが準優勝	五十一人の会員でスタート	第一回地域懇談会開催。五月三十日までの間に十五会場で順次開催。三百七人が参加。住民と町長、役場関係者が意見交換	地域担当職員配置	町教育研究所開所	合併後、初の秋葉まつり。旧池川町、旧吾川村の青年もみこしを担ぐ	町議会議員選挙。新議員十二人が決定	初の成人式。五十七人の門出を祝う	大石弘秋氏が町助役(現副町長)に就任

地域の魅力を再発見！

地域の特色を生かして行われている、さまざまな魅力あるイベント。地域活性化を目指し地域住民が一丸となって取り組んでいます。



〈長者地域〉

美しい棚田の風景は地域の宝物です。平成十九年十二月には「長者DEキャンドルナイト」(写真)が、また六月には恒例の「花しょうぶまつり」が行われ、大勢の人々が訪れにぎわいました。



〈秋葉まつりの里を元気にする会 えんこ巖〉

別枝地域の住民や出身者たちが、地域を元気にすることに取り組もうと今年4月に設立されました。初のイベントは5月に約40人が参加して行われた「釜いり茶づくり」(写真)。



〈焼畑による山おこしの会〉

伝統文化である焼畑を復活させた同会。用居地区の畑で火入れをし、穀物や野菜の種をまき、秋には収穫祭を行います。これらの行事には愛媛大学の学生も参加、地元住民との交流を深めています。写真は今年の収穫祭でソバの実を挽く学生たち。



〈山村自然楽校しもなの郷〉

廃校となった下名野川小学校が宿泊型体験施設として生まれ変わったのが平成17年4月。4月の「アメゴ釣り大会」、6月の「山のなんでも市」、10月の「しもなの祭り」(写真)は毎年の恒例行事となっています。



しもなの郷で宇宙電波観測開始



仁淀中表彰

〈平成19年〉									
4・1	町営バス料金一律二百円に	12・24	12・11	10・27	8・6	5・18	5・18	4・1	
木質バイオマスガス化発電・ペレット製造スタート		長者の棚田でキャンドルナイト	仁淀中学校が環境美化優良表彰と教育実践表彰を受賞。アルミ缶回収で福祉施設に車いすを贈る活動や、地域の清掃活動などの活動が認められる	しもなの郷に宇宙電波観測アンテナが完成し、観測がスタート	コミュニケーションバス運行開始	年間長坂の町有林整備を進める	森づくりパートナー協定を締結。三年間	川崎重工業、カワサキプラントシステムズ、高知県、仁淀川町が協働の	5・18
川崎重工業、カワサキプラントシステムズ、高知県、仁淀川町が協働の森づくりパートナー協定を締結。三年間									



〈伝統の三神楽共演〉

安居神楽、池川神楽、名野川磐門神楽の初めての共演が、今年5月17日、大渡ダム公園茅葺きの家で行われ、大勢の観客が魅了されていました。



〈秋葉神社秋季大祭で池川神楽奉納〉

町村合併をきっかけに「秋葉まつり保存会」と「池川神楽保存会」との交流が始まり、平成18年10月11日、秋葉神社秋季大祭で池川神楽が奉納されました。

町民の財産・伝統文化
脈々と受け継がれてきた伝統文化の数々は、町民すべてが共有する貴重な財産です。旧町村の枠を超えて、伝統行事の交流、共演が行われています。



〈秋葉まつり〉

毎年2月11日に行われている土佐の三大祭りの一つ。いつもは静かな別枝の山里にかねや太鼓が鳴り響き、冬枯れの山道を総勢200人の大行列が練り歩きます。新町になってからは、仁淀地区以外からも、みこしかつぎなどに参加する若者が増えてきました。



〈平成20年〉

3・4 アサヒビールが「仁淀川の緑と清流を再生する会」を支援するため、高知県、仁淀川町と協定を締結。三年間同会へ寄付金を贈る

3・29 中越家のしだれ桜の下で高知市の元木智之さん、むつみさんが結婚式

4・1 防災行政無線運用開始

5・17 大渡ダム公園茅葺きの家で、安居神楽、池川神楽、名野川磐門神楽共演

5・19 椿山地区で映画「私は貝になりたい」ロケ。主演の中居正広さん、仲間由紀恵さんが来町

7・3 別枝と津野町芳生野を結ぶ「林道大引割線」が開通



僕も3歳！

町村合併直後の平成17年8月5日に誕生した岡村直人君（東古城山）も満3歳。仁淀川町とともに、元気いっぱい未来に向かって成長してください。